

音小だより

学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

開校30周年記念式典を終えて

校長 中嶋 利啓

半年間にわたり実行委員会が中心となって準備を進めてきた「開校30周年記念式典」を6月30日午後に挙行了いたしました。新型コロナのため、保護者・地域の皆様には参加をご遠慮いただくこととなり誠に申し訳ありませんでしたが、式典は深川市長 山下貴史様、深川市教育委員会教育長 吉村理明様にご臨席いただき、厳粛な雰囲気の中で滞りなく執り行うことができました。

また、式典の後半には全校児童による音江小30年の歴史を振り返る「呼びかけ」や今後もよりよい音江小になるようにとの願いを込めた「合唱（ビリーブ）」を披露しましたが、子供たち一人一人の生き活きとした姿が光る感動的な発表となりました。式典に臨む子供たちの姿は終始とても立派で、改めて本校の子供たちの持つ力の大きさ、素晴らしさを実感する場ともなりました。子供たちには、この式典を通じて、音江小学校やふるさと音江を愛する気持ちをより深めてくれることを願っています。

式典を終えるにあたり、開校以来、本校教育の充実・発展のために常にお力添えをいただいている市理事者や市議会の皆様、教育委員会の皆様、音江小学校PTA・同窓会、地域の皆様に改めて深く感謝いたします。また、新たな10年へ向けて進む本校へ今後も変わらぬご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



【30周年記念DVD 学校長メッセージより 一抜粋一】

・・・全校児童50名・教職員17名、そして日頃より本校を支えていただいている多くの保護者・地域の皆様とともに深川市立音江小学校の開校30周年をお祝いできますことを、たいへん嬉しく思います。

音江小学校は、平成5年4月1日、それまで95年の歴史を刻んだ旧音江小学校と、57年の歴史を刻んだ向陽小学校が統合して開校しました。

以来、30年。明るく素直で元気よく何事にも意欲的に取り組む子供たち、教育への関心が高くたいへん協力的な保護者・地域の方々、子供への愛情と教育への情熱を忘れず真摯に研鑽を続ける教職員の姿は一時も変わることなく新たな音江小学校の歴史をつくり上げてきました。そして、本校で心も体も大きく成長し、巣立っていった700名を超える卒業生は、地元深川はもとより、日本各地で活躍しています。

また、音江小学校ならではの、として続けられているネイバル深川での一週間に渡る「通学合宿」、PTA最大の行事である「ふれあいフェスティバル」、地元農家の方々の協力による「田植え・稲刈り実習」や「花育の授業」、上級生が下級生をリードし異学年が協力して行う「縦割り班清掃」や縄跳び集会などの「児童会活動」は、音江小学校の児童でなければ経験できない本校の自慢でもある活動となりました。

一方、この30年で少子化が進み、他の学校と同様に児童数が減少した本校は、今ではいわゆる「小規模校」になりました。しかし、小規模校だからこそその強みである「一人一人に丁寧に寄り添い、個々が輝く教育」「異学年の交流を大切に、全校児童が認め合い合わせる教育」「学校と地域が一体となって展開するふるさと音江を大切にした特色ある教育」などに力を入れています。

この度、開校30周年にあたって音江小学校の30年間の歩みを振り返る機会をいただきましたが、このことを契機に、今後10年・20年と続く音江小学校の教育活動をさらに充実したものにしていきたい、との決意を新たにいたしました。

本校の子どもたちはみんな、音江小学校が大好きです。きっと音江小学校はこの30年間、この学校に通う子どもたちみんなからずっと愛されてきたのだと思います。これからも音江小学校がもっと皆様から愛される学校、もっと素敵な学校になることを願い、児童・職員一丸となって努力してまいりたいと考えております。・・・

避難訓練（火災訓練）

6月14日（月）自分の命を守るために・・・

火災が発生した時の身の守り方について学ぶため、避難訓練を行いました。『おはしも』を意識して、担任の誘導のもと素早く避難することができました。

火災だけではなく、自然災害や交通事故や不審者等、身の回りには様々な危険があります。それら危険に対して子ども達が「自分で自分の命を守る」ことが、何より重要です。

学校内に限らず、家庭内、買い物中の施設等、身を守る場面は多岐にわたります。災害時の身の守り方について、学校からの指導と合わせて、ご家庭でも話題としていただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。

スマホ・ケータイ安全教室（5・6年生）

ネットの危険性も理解した上で、有意義に使うために

スマホ・ケータイを安全に使用するために、KDDIから講師をお招きし、5・6年生を対象とした出前講座を開催しました。この日は、高学年参観日でもあり、保護者の皆様にも一緒に参加をしていただきました。

使用する上でのルール・マナー、具体的なトラブル事例をもとに説明をいただき、現在スマホを利用している子にも、今後利用する子にも実のある内容となりました。



音江うんどうクラブ

体を動かす楽しさを知ろう！！

令和4年度の「音江うんどうクラブ」が始まりました。ネパルの職員さんを講師にお招きし、放課後の時間で体を動かし、体力をつけることを目的としています。

初回は6月17日。1～3年生を対象に実施しました。

体育の時間とは一味違う体験でしたが、参加した子ども達は説明をしっかりと聞き、元気に体を動かすことができました。



緑の募金（深川市役所 都市建設課）

募金へのご協力ありがとうございました

今年度も児童会書記局が主体となり「緑の募金」活動を実施しました。校内募金総額は、なんと5,286円にもものぼりました。各ご家庭の協力、誠にありがとうございました。

先日、市役所募金担当の方に来校いただき、児童会から募金を手渡しました。集まった募金は、今後緑化事業等に活用される…との説明もいただきました。



放課後教室 始まっています

6月21日（火）から、今年度の放課後教室が始まっています。（1年生は8月開始です。）追加募集も随時受け付けておりますので、学校までお問い合わせください。

7月 行事予定



日	曜	給食	行事
1	金		開校記念日
2	土		
3	日		
4	月	○	音江うんどうクラブ(4～6年)
5	火	○	【特別日課】個人懇談①, 全校朝会④
6	水	○	全校体カテスト, さくら植え(3年) 個人懇談②
7	木	○	【特別日課】個人懇談③
8	金	○	個人懇談予備日
9	土		
10	日		
11	月	○	委員会④
12	火	○	【特別日課】読み聞かせ(1・2年) 放課後学習②
13	水	○	不審者対応教室
14	木	○	全校体カテスト予備日
15	金	○	【特別日課】音江うんどうクラブ(1～3年)
16	土		
17	日		
18	月		海の日
19	火	○	清掃強調週間, 読み聞かせ(3～6年) 夏休み図書特別貸出(3・4年)
20	水	○	クラブ⑤ 夏休み図書特別貸出(1・2年)
21	木	○	夏休み図書特別貸出(5・6年)
22	金	○	全校集会 全学年5時間授業 大掃除 下校指導
23	土		夏季休業日(～8/16)
24	日		夏季休業日
25	月		夏季休業日 チャレンジ深川
26	火		夏季休業日 チャレンジ深川
27	水		夏季休業日 チャレンジ深川
28	木		夏季休業日 チャレンジ深川
29	金		夏季休業日
30	土		夏季休業日
31	日		夏季休業日

今月読み聞かせた本のタイトル

- 1 年：チャマコとみつあみのうま, どすこいすずもう
- 2 年：こんとあき, タンゲくん, あれあれ?そっくり
- 3 年：おにつばとうさん なきうさぎのピッチだいじょうぶ
- 4 年：だいこんだんめん れんこんさんねん
うちゅうはきみのすぐそばに
- 5・6年：こねこと7人のこどもたち, せきらんうんのいっしょう

赤・白ともがんばりました
第30回運動会

6月4日(土)運動会を実施しました。昨年度と同様に、マスクの着用・時間の短縮等の感染症対策ふまえた実施となりましたが、運動会に参加した子ども達は、これまでの練習の成果を発揮し、また、赤組・白組がそれぞれチームワークを発揮して、最後まで頑張ることができました。今年の結果は赤組の勝利に終わりましたが、両チームともに持てる力を出し尽くした素晴らしい運動会となりました。保護者の皆様におかれましては、貴重なお休みの日にもかかわらず、音江っ子のがんばりに対して、力強く温かいご声援をいただいたことに心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



☆☆家庭学習習慣ウィークを終えて…ご協力ありがとうございました☆☆

6月9日(木)から6月15日(水)までの1週間は、家庭学習習慣ウィークでした。家庭学習に向けたご家庭での環境整備、保護者の皆様からのご助言やコメント記入等、ご家庭からのお力添え誠にありがとうございました。がんばりカードの記載をもとに、全校的な状況と保護者の皆様からのコメントを紹介させていただきます。

1. 家庭学習に取り組んだ時間

推奨時間 (A)	自己目標平均 (B)	実施結果平均 (C)	目標達成度 (C÷B×100)	推奨達成度 (C÷A×100)
20分	22分	38分	115%	115%
30分	37分	38分	104%	129%
40分	40分	44分	112%	112%
40分	50分	47分	95%	118%
60分	65分	55分	85%	92%
60分	80分	60分	80%	108%

2. 生活時間(テレビ・ゲーム視聴時間)

	自己目標時間 (D)	結果平均 (E)	目標超過率 (E÷D×100)
1年	110分	87分	80%
2年	75分	78分	104%
3年	76分	65分	85%
4年	60分	54分	90%
5年	75分	88分	117%
6年	102分	99分	97%

3. 保護者のコメント(一部紹介)

- ・普段はおふろあがりにも動画を見たりしていたのですが、自分で見ないと決めて守っていました。見ないかわりに妹と遊んだりしていました。生活リズムも守り学習もがんばっていました。
- ・自分から進んで勉強していました。丸つけをしたり、隣に座ってみただけでしたが、一生懸命でした。なかなか時間がとれませんが、1日15分でも絶対見守ります。
- ・ほとんどが学童で学習していました。家ではタブレットタイプの学習を中心にしていました。自ら行うというよりは、一緒にやろうと声掛けすると集中して行っていました。学童ではみんなと一緒にやる環境なので、今後は、自ら取り組めるようになるとさらに良いです。
- ・勉強は毎日よくやっていました。自転車にだいが乗れるようになってきて、その分タブレットにふれる時間が少なく良いことだと思います。外遊び大事です。自分で早寝早起きできるともっと良いです。
- ・勉強は毎日進んでやっていました。習い事(ピアノ)も忙しく、TV・ゲームするヒマがなく、良い1週間になりました。
- ・朝は早起きして余裕をもって支度しています。毎日学校から帰宅したら学習に取り組んでいます。
- ・家庭学習の習慣はついてきたと思うので、これからも継続してくれればと思います。これから中学校に上がるにつれて家庭学習の必要性を感じると思うので毎日コツコツと。

4. 成果と課題

- この取組をきっかけに、家庭学習の習慣が身についています。また、学校からの宿題を行うだけではなく自ら学習内容を考えて自主的・主体的に学習に取り組む様子も見られました。
- 学習だけではなく、家庭でのゲーム・動画視聴の時間を守ろうとする等、時間を意識する様子も見られました。
- △一部の児童で学習時間の目標を達成できなかったり、ゲーム・動画に意識が向いてついつい長時間没頭したりする状況が見られました。お子さん本人が目標時間を意識すること、そして、ご家庭での励ましや称賛の言葉がけを続けることが必要となります。

音小事務だより

深川市立音江小学校

令和4年(2022年)7月4日 発行

【令和4年度 第3号】

深川市立音江小学校 校長 中嶋利啓

事務職員 加藤俊秀

2022年6月30日(木)、音江小学校開校30周年記念式典を滞りなく終えることが出来ました。皆様には式典準備段階から、様々なご協力を賜り、誠にありがとうございます。引き続き、音江小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

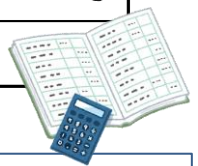
今月は、深川市から音江小学校に今年度配当された主な市費と学校内配分の予算額内訳をご紹介します。



～令和4年度(2022年度) 市費配当予算の紹介～

費目	配当額	摘要
報償費	¥146,000	各種行事の費用・教育活動研究費等
交付金	¥23,000	学級活動費・児童会活動費
一般消耗品費	¥114,000	事務用品や学校の美化に使用する消耗品等
一般消耗教材費	¥521,000	授業で使う消耗品・各種教材・コピー用紙等
コンピュータ機器用品費	¥74,000	トナー・インク・ICT関連の消耗品等
学校図書整備費	¥168,000	学校図書館図書
印刷製本費	¥33,000	封筒等の印刷・製本等
食糧費	¥3,000	来客用お茶等
修繕費	¥58,000	芝刈り機や電子機器等の修繕
通信運搬費	¥22,000	切手等の郵券・郵送料
手数料	¥66,000	ピアノ調律・クリーニング等
原材料費	¥1,000	木材・金属等
備品購入費	¥106,000	授業用の大型教材や電子機器等の備品
特別支援学級費	¥122,000	特別支援学級の消耗品・備品購入費等
保健衛生費	¥42,000	衛生消耗品・薬品・トイレトーパー等
学校体育費	¥2,000	スキーワックス等

※その他、通学合宿に活用する「特色ある教育活動交付金」の配当も有ります。



今月は、音江小学校に配当された予算すなわち、「音江小学校のお財布の中身」をご紹介します。

限りある配当予算を有効かつ適正に執行し、子ども達の学びの環境の向上と充実を図る取り組みを今年度も続けていきます。